

---

# ハルヒVSミサミサVSこなた

八石マムミラー

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

ハルヒVSミサミサVSこなた

### 【Nコード】

N8697C

### 【作者名】

八石مامミラー

### 【あらすじ】

このバトルフィールドに3人の美少女が集まり、戦う。超バトルストーリーである

## 第1話 ハルヒVSミサミサVSこなた

このバトルフィールド

涼宮ハルヒ、弥海砂、泉こなたが来た

この3名が戦いを繰り広げる……

こなた「海賊王に私はなる!!!!!!」

ハルヒ「特殊な人間はあたしの前に来なさい。以上!!!!」

ミサ「みさはね。キラの事が好きなんだよお」

こなた、ハルヒ、ミサの戦いは始まる……

## 第2話 姉崎まもりへ毒舌

お題は姉崎まもり アイシールド21 アニメも

こなた「エロエロなキャラだよなあ」

ミサミサ「この人がナンなのよ」

ハルヒ「この人、ショートor耳だしセミロングじゃん。」

こなた「まんがばんでばんどせんのは可愛い髪形だと思うけど」

ハルヒ「じゃあ、アニメのばんどせんいこつではどうなんだよ」

ミサミサ「姉崎まもりの髪型はセミロングのまま。」

こなた「その髪型が悪いですね。まっ、エシに燃やされたあの子よりはマシだが」

ミサミサ「それ、リナリーですよね」

ハルヒ「ジャンプ系だから知っているのですね」

ミサミサ「じゃあ、まもりにデスノートで名前かこうか」

こなた「それ賛成。殺しても死なないじゃんし」

ハルヒ「あはははははははははは」

こなた「くけけけけけけけけ」

そのとき、20歳になった姉崎まもりは  
40秒で心臓麻痺に陥り、死んだとさ

第3話 寿司食べよう、最終話(前書き)

ロマンシングバカ スシーを見ながらみましょう。

ポケモンのコジロウ、ケロロ軍曹、ブリーチの紅姫(喜助のざんぱくとう)が登場します。

### 第3話 寿司食べよう、最終話

こなた「寿司や行こう」

ハルヒ「ミクも誘うか」

こなたの声が五月蠅かった…

その為、他の住民にも聞こえた

コジロウ「俺も、俺も」

ケロロ軍曹「我輩にも寿司食べさせて」

貧乏人軍団「わしらも」

こなた「コジロウはファイヤーに焼かれまくれば食べてよし」

ハルヒ「ケロロ軍曹はかわりに雑用をやって!!!!」

ミサ「貧乏人軍団の名前をデスノートに書いてしまおう……」

5分後……

貧乏人軍団は全員心臓麻痺で死んだ

コジロウ「ただで食べさせてくれ。じゃないとざんぱくとう・紅姫



最終話です。

次回 ハルヒ&こなた&海砂&シロマ  
をお送りします。



コジロウ「ダカラ俺が登場したのか」

ケロロ「ダンジョンヒーローXでギャグの為でありますか」

シロム「ドンマイです。コジロウさん、ケロロさん」

第3話 寿司食べよう、最終話（後書き）

ハルヒ&こなた&海砂&シロマを今後  
公開しちゃうので楽しみにしてください  
続編です。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n8697c/>

---

ハルヒVSミサミサVSこなた

2010年10月9日11時01分発行